

事例発表 2

うきは市老人クラブ連合会の取り組みについて

うきは市老人クラブ連合会
女性部長 東 多喜子

【うきは市の概要】

うきは市は、福岡県の南東部に位置し、北は朝倉市、西は久留米市、南は八女市と大分県日田市、東は大分県日田市に接しています。

また、白壁の町並みが軒を連ねて情緒あふれる風景が見られます。

山麓部には果樹地帯があり、年間を通して様々なフルーツが楽しめます。

【山春地区の概要】

山春地区は、17の行政区からなり、果樹やお茶の栽培が盛んです。

近くには道の駅うきはがあり、遠方からのお客様も多く、とても賑わっています。

地区には6つの老人クラブがありますが、現在活動しているのは、3つのクラブだけです。

そのうちの1つは、今年発足したクラブです。

2つのクラブしか活動していなかった山春地区に新しくクラブが増え、仲間が増えたことはとても喜ばしいことですし、これから交流をしていきたいと思っています。

【山北長寿会】

私が所属しているクラブは、3つの行政区で構成されていて、男性28名、女性36名の計64名で活動しています。

平均年齢は、約83歳で高齢者が多くなってきています。

1. 主な活動

- 総会
- お宮掃除
- 日帰り旅行
- 忘年会
- グランドゴルフ

2. 高齢者相互支援活動

コロナ過での活動は、なかなか思うようにはできませんでしたが、いくつかの事例を紹介したいと思います。

事例① 見守り活動の対象者 Aさん

(女性:90歳、89歳の夫と二人暮らし)

Aさんは、毎月のお宮掃除をととても大事にしている、必ず出席していたが、認知症になりお掃除に行くとき使用する帽子・手袋探しに手間取って、お宮掃除への参加に支障をきたすようになった。

社協のケアマネージャーは、Aさんの気持ちを尊重し、何とかしてあげたいと話し合いをもち、私が手袋の管理をするようになった。

事例② 見守り活動の対象者 Bさん(女性:89歳 1人暮らし)

Bさんは、日常生活は自分で全部できている人ですが、自分の今後のことを考えたとき不安を感じて生きていく自信を無くした。

そこで、Cさんにその悩みを相談した。Cさんは1人で悩みを聴きに行くのは責任が重すぎると考え、仲良しのDさんを誘ってAさん宅に何度も足を運んで、しっかりとAさんの傾聴をした。

事例③見守り活動の対象者 Eさん(女性:81歳 1人暮らし)

Eさんは、今年1月グランドゴルフのプレイ中に転倒し、股関節骨折の怪我をした。

私は、Aさんの、かかりつけ医であるクリニックに連れて行き、娘さんが来られるまで付き添った。

入院中のみならず、現在も連絡を取っている。

【まとめ】

上の例からもうかがえますが、ちょっとした手助けをお互い様の気持ちですること、住み慣れた自分の家で自分らしい生活が送れるのではないのでしょうか。

また、民生委員に繋いだりすると、なおきめの細かい手助けができるのではなかと感じています。